



赤い羽根共同募金にご協力をよろしくお願いします

共同募金運動とは

共同募金運動は、都道府県を単位に行われています。各都道府県内で共同募金としてお寄せいただいたご寄付は、同じ都道府県内で、子どもたち、高齢者、障がい者などを支援するさまざまな福祉活動や、災害時支援に役立てられます。

共同募金運動の期間は10月1日から翌年3月31日までの6か月間で、全国一斉に行われます。

共同募金のしくみ

共同募金は、地域の福祉団体等からの助成の申請を基に助成計画を立案し、その計画に基づき、助成事業に必要とされる目標額を毎年定めています。つまり、地域ごとに課題解決に必要な使いみちの額を事前に定めてから、寄付を募る「計画募金」です。

募金による助成には、市区町村での活動を応援する地域助成と、市区町村を越えた広域での活動や先駆的な活動を応援する広域助成があります。全国的な統計では、地域助成と広域助成の一部を合わせて、集まった募金の約7割が募金をいただいた地域で使われています。残りの3割は市区町村を越えた広域での活動や災害時の備えのためなど使われています。



生活にはりができ健康になりました



子育てへの気持ち♡がガラリと変わった、利用してよかった



自分の仕事に誇りをもち、自信となり、日々の作業の励みになっています



ボランティアさんの一生懸命な姿に勇気と希望をもらいました

共同募金の使いみち

共同募金の助成は、高齢者サロンの運営や点訳ボランティアといった草の根のボランティア活動の費用から、障がい者の共同作業所の車両整備や社会福祉施設の改修まで、さまざまな民間の地域福祉活動を支援しています。



乗り心地も良く使いやすくなりました



ひとりで食べるご飯と違う味がする



たくさん笑って気持ちのいい汗を流すことができました



訪ねてくれるのを待っています



オリジナルグッズ募金



この取り組みは「**赤い羽根共同募金運動**」の一環として行うものです。

川崎市内の共同募金会では、戸別募金、職域募金、街頭募金等とは別に、一定額以上の寄付をしていただいた方に、寄付のお礼として限定グッズをお渡ししています。

※無くなり次第、終了となりますのでご了承ください。

神奈川県共同募金会
＜PR大使 募金バッジ＞



レッサーパンダ
(野毛山動物園の「イチゴ」) ※

500円以上の募金

赤い羽根共同募金 × *KAWASAKI Frontale*

川崎市の赤い羽根共同募金は
川崎フロンターレと協働しています！

※令和8年度のデザインは
「レッサーパンダ」です。

- ・神奈川県共同募金会は野毛山動物園(横浜市)とコラボしており、同園で飼育展示されているレッサーパンダの「イチゴ」が今年度の共同募金PR大使に就任し、今回のデザインになりました
- ・「イチゴ」(メス)は立ち姿が話題になった風太の孫。冷たくしたリンゴが大好物

川崎フロンターレ コラボ
＜ふろん太バッジ＞



令和8年度のデザインは共同募金の80周年とフロンターレの30周年を記念したものです

500円以上の募金

川崎フロンターレ コラボ
＜ボールペン＞



フロンターレのマスコットたちと共同募金の80周年とフロンターレの30周年を記念したデザインです

700円以上の募金

赤い羽根共同募金
八十周年
ありがとう。これから一緒に。
30th CHALLENGE THE FUTURE
©川崎フロンターレ

川崎フロンターレは
赤い羽根共同募金を
応援しています。

共同募金にご協力をお願いします！
共同募金運動期間 10/1(木)～3/31(水)

社会福祉法人神奈川県共同募金会

赤い羽根共同募金

